



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41

TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699

URL:http://www.mokusankyo.jp

E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 川村造林記念林業賞に沖田・岩浪氏!! | 4. 東京オリンピックに県産材 |
| 2. 山形県林業まつりに 3 万 6 千人!! | 5. 合法木材実務研修会開催 |
| 3. ウッドデザイン賞に県内から 8 点入賞 | 10. 9 月住宅着工状況 |



1 祝 川村造林記念林業賞に岩浪春吉氏、沖田純夫氏 W 受賞 !!

県関係者によれば、11 月 16 日 (木) 文翔館にて、当組合員である(株)岩浪木材センター社長岩浪春吉氏 (80) と(株)沖田木材産業会長沖田純夫氏 (68) の両名が、山形県知事賞を受賞することが内定した。

岩浪氏は鶴岡市で製材業を営み、県木材産業協同組合鶴岡田川支部長 (H6~13) や「庄内の森林から始まる家づくりネットワーク鶴岡・田川」会長 (H19~28) の要職に就いた。主な功績等については、H23 の「協同組合やまがたの木乾燥センター」(酒田市) 設立のため、庄内地域の製材工場との調整に尽力し、県産木材の品質向上に貢献したことや、地域材を活用した家づくりを推進するため、庄内地域の林業・木材産業・建築関係事業者 16 者で構成された家づくりネットワークの会長を長年にわたり務め、県産木材の利用拡大に貢献したことが認められたようだ。

沖田氏は南陽市で製材業を営み、県木材産業協同組合理事長 (H21~27) や全国木材協同組合連合会副会長 (H24~26)、県森林審議会委員 (H26~27) の要職に就いた。主な功績等については、H28 の大型集成材工場 (新庄市) の誘致や南陽市文化会館建設にあたり、木質化の働きかけや木質部材確保等に木産協理事長として尽力し、県産木材の需要拡大に貢献した。また、全国木材協同組合連合会の副会長として、木材利用ポイント事業推進等全国的な国産材の利用拡大に貢献したことが認められたようだ。

川村造林記念山形県林業賞は、大高根農場記念山形県農業賞、山形県水産業賞と並び農林三賞と呼ばれ、例年文翔館にて知事本人から直接表彰を受けている。本賞は、本県の第 23 代知事川村貞四郎氏が県に寄贈された山林を基金として、本県の民有林林業の振興発展に貢献した個人、又は団体を表彰するため、昭和 39 年に創設された。本県の林業・木材産業及び山村の振興において、積極的かつ計画的な活動等により、他の模範となる功績のあった個人又は団体を表彰し、もって本県民有林林業の振興に寄与することを目的としている。

(昭和 47 年以来、平成 28 年までの受賞者は、個人 56 名、47 団体)

2 山形県林業まつりに 3 万 6 千人!!

第 27 回山形県林業まつりが例年どおり山形県総合運動公園第 2 南駐車場 (天童市) で開催されました。林業まつりは、森林や林業さらには環境に対する県民の理解を深め、美しく健全なやまがたの森林づくりを推進し、木



材や林産物等の利用を促進し地域林業・木材産業の振興を図ることを目的としています。第 67 回山形県農林水産祭の一環行事として、やまがた美しい森林づくり推進大会（第 64 回山形県林材業年次大会：主催山形県森林協会）と秋の食彩まつりと併催し、10 月 14～15 日の両日、家族連れや友人どうし等約 3 万 6 千人が秋の休日を満喫しました。

阿部昭木産協理事長の政策提案事項説明、副知事らによる丸太カット、上棟式祝い餅撒き等各種イベントがスタートしました。木産協ブースでは、合法木材等のパネル展示や JAS 製品等の展示、児童木工工作表彰作品の展示、県産スギ積み木体験コーナー、県産木工品販売コーナーを設け、来場者に合法木材や県産木材の良さ等を PR しました。また、プレカット協会では、プレカットによる構造躯体展示や県産広葉樹床壁材等の展示（広葉樹利用研究会と共催）や県産木材認証製品・合板・集成材等の展示や建築相談等（やまがた県産木材利用センターと共催）を実施しました。





3 「ウッドデザイン賞」に山形県から 8 作品入賞 !!

2017 年度「ウッドデザイン賞」(主催: NPO 法人活木活木森ネットワーク、国土緑化推進機構、ユニバーサルデザイン総合研究所等)の入賞作品が 10 月 25 日発表され、本県から天童木工(コートハンガー、座卓)、シェルター(カフェ、保育園、G ビル自由が丘)、相原木材(木花)、沼澤工務店(英照院本堂)の作品等 8 点が選ばれました。上位賞、最優秀賞 1 点、優秀賞数点、奨励賞数点が 11 月 20 日に発表される予定です。



4 東京オリンピック・パラリンピックの選手村に山形県産材 !!

10 月 18 日東京オリパラ競技大会組織委員会は公募していた大会選手村ビレッジプラザで使用する木材の提供事業者全国 62 自治体を発表した。ビレッジプラザは、全国の木材で一つの建物を作ることによってオールジャパンの大会参画を実現し、さらに各地の木材を様々な個所に使うことで多様性と調和を実現します。林業の再生、持続可能な森林の保全に寄与するとともに、各地域で大会参画の証が残されるようにレガシーとして活用することで環境負荷を低減し、持続可能性の実現を目指していくとしています。山形県は棟単位での協力、山形市と金山町は部位ごとでの事業協力を進めることが決まりました。今回の採択は、FM 森林(森林認証を受けている森林等)からの素材を JAS 製品(機械等級区分等)として管理された品質の製材品等としている。

5 合法木材実務研修会と木質バイオマス発電に関する講演会開催 !!

今年度の合法木材実務研修会(新規・更新組合員対象)と木質バイオマス発電に関する講演会を 11 月 20 日(月)開催します。詳細は木産協事務局にお問い合わせください。

合法木材実務研修会は、更新認定対象者や新規認定者、今後認定予定の方は研修受講が必須要件となりますので、必ず受講願います。時間は 13 時 30 分~14 時 45 分頃の予定です。

木質バイオマス発電講演会は、一般社団法人日本木質バイオマスエネルギー協会特別研究員の前川洋平氏を講師に「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドラインの適切な運用について」と題して、ご講演をいただきます。時間は 15 時~16 時 30 分頃の予定です。こちらは、組合員に限らず発電バイオマスに関心のある方はどなたでも無料で参加できます。会場は、山形国際ホテル会議室(2 階平成の間)で、先着 50 名様としています。

6 「第 3 回全国森林ノミクスサミット in 山形」の開催 !!

地方創生の要ともなる「森林ノミクス」の取組みを全国に発信するとともに、さらなる林業の振興や地域活性化に結び付けていくことを目的に 11 月 24 日(金)13 時~16 時、山形パレスグランデールで開催されます。岐阜県立森林文化アカデミー学長涌井雅之氏のテーマ「地域の豊かな資源を活用した地域活性化について」の講演や知事を交えてのトークセッション等。

7 非住宅分野における木材利用セミナーの開催 !!

設計業界、建築業界、木材業界等が連携し、非住宅分野への新たな木材利用を推進するため 12 月 4 日 (月) ホテルメトロポリタン山形でセミナー (主催: やまがた県産木材利用センター) を開催します。講演は「木造住宅・建築の動向について」をテーマに、一般社団法人日本木造住宅産業協会専務理事の松川隆行氏 (元山形県住宅課長)、「地域・人・空間を元気にする国産材活用デザイン」と題してパワープレイス株式会社代表取締役社長前田昌利氏が講演する。

8 林業まつり実績報告会開催のお知らせ !!

第 27 回山形県林業まつり開催にあたり、実行委員並びに事務局員の皆様には大変なご苦勞をおかけいたしました。お陰様で大勢の県民の皆様から参加いただき大盛会となりました。

また、まつり期間中や終了後に来場者や出展者の皆様から、まつりの感想や様々な提案をいただいたところです。これらを踏まえ、より充実したまつりを作り上げるため、下記のとおり実績報告会を開催します。組合員の皆様からもご意見ご提案等ありましたら、地区代表や事務局までご連絡いただければ幸いです。

○日時: 平成 29 年 11 月 27 日 (月) 11 時~13 時頃

○場所: 山形国際ホテル (5 階月山の間)



9 日本百名山シリーズ紹介 (山形県に 6 座) 飯豊山

飯豊連峰

山形県と新潟県にまたがる飯豊本山は標高 2105 メートルで、尾瀬の燧ヶ岳、鳥海山、会津駒ヶ岳に続く東北第 4 の高峰ですが、実は山頂は福島県となっています。これは、山頂神社が福島県喜多方市一ノ木地区にある飯豊山神社の奥の宮となっていることから、廃藩置県時に福島側の熱望により旧参道 (現登山道: 黄色) 部分が尾根沿いに残ったもので、約 1 m 幅の約 7 km にわたり全国でも例の無い盲腸型県境となっています。また、信仰登山の歴史も古く、会津藩士の成人と認め



西側: 新潟県、登山道: 福島県、東側: 山形県



イデリンドウ

られる行事ともなっていたようです。飯豊山は南北 20km に及ぶ山塊であり、一般に飯豊連峰と呼ばれています。登山コースは大日杉コース (飯豊町)、温身平コース (小国町)、川入コース (喜多方市) が主要コースで、どのコースでも中級者以上向けで急登や鎖場が続く 1~2 泊の山行となります。尾根に出ると夏遅くまでお花畑と雪渓が広がり、緑と白と青空のコントラストが特に美しい山です。お花畑では飯豊山の固有種として名高いイデリンドウ、ヒメサユリ、ハクサンコザクラ、チングルマ、ニッコウキスゲが迎えてくれます。

10 9 月期の住宅着工状況

平成 29 年 9 月期の県内新設住宅着工戸数は 581 戸となり、対前月比 103.6%、対前年同月比 116.0%、前年累計比 100.5%と、好調だった昨年度を上回る数値が続いている。地域別では山形市・天童市・東根市・米沢市・寒河江市・南陽市が前年比を上回る。

1 県内新設住宅着工戸数(平成 29 年 9 月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
23 年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24 年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25 年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26 年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27 年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28 年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
9 月	501	249	205	2	45	501	0	440	87.8%	289	8	143
28.1~9	4,044	2,322	1,235	12	475	3,983	61	3,538	87.5%	2,442	87	1,009
10 月	652	252	329	2	69	645	7	526	80.7%	348	6	172
11 月	515	256	173	0	86	509	6	414	80.4%	298	9	107
12 月	464	216	193	2	53	455	9	397	85.6%	282	7	108
29.1 月	243	144	69	1	29	243	0	207	85.2%	164	4	39
2 月	282	164	74	1	43	279	3	257	91.1%	153	8	96
3 月	310	193	61	13	43	308	2	275	88.7%	210	8	57
4 月	566	277	169	0	120	564	2	471	83.2%	331	13	127
5 月	348	249	36	25	38	345	3	321	92.2%	267	1	53
6 月	647	320	266	0	61	637	10	520	80.4%	325	8	187
7 月	528	322	152	3	51	527	1	489	92.6%	371	12	106
8 月	561	284	225	1	51	548	13	483	86.1%	358	13	112
9 月	581	299	216	1	65	579	2	465	80.0%	330	6	129
対前月比	103.6%	105.3%	96.0%	100.0%	127.5%	105.7%	15.4%	96.3%	-	92.2%	46.2%	115.2%
対前年同月比	116.0%	120.1%	105.4%	50.0%	144.4%	115.6%	-	105.7%	-	114.2%	75.0%	90.2%
28.1~当月計	4,044	2,322	1,235	12	475	3,983	61	3,538	87.5%	2,442	87	1,009
29.1~当月計	4,066	2,252	1,268	45	501	4,030	36	3,488	85.8%	2,509	73	906
対累計前年比	100.5%	97.0%	102.7%	375.0%	105.5%	101.2%	59.0%	98.6%	-	102.7%	83.9%	89.8%

2 地域別新設住宅着工戸数(平成 29 年 9 月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	581	4,066	116.0%	100.5%	3,488
山形市	190	1,072	182.7%	107.2%	854
上山市	17	79	113.3%	101.3%	77
天童市	31	334	96.9%	116.0%	270
山辺町	1	39	20.0%	56.5%	37
中山町	6	31	600.0%	77.5%	31
東南村山	245	1,555	156.1%	105.4%	1,269
寒河江市	33	213	94.3%	115.8%	166
河北町	4	50	80.0%	64.9%	48
西川町	0	9	-	300.0%	9
朝日町	0	2	0.0%	25.0%	2
大江町	3	21	300.0%	110.5%	20
西村山郡	40	295	95.2%	101.4%	245
村山市	4	46	44.4%	80.7%	43
東根市	67	387	159.5%	104.0%	376
尾花沢市	5	53	250.0%	143.2%	53
大石田町	1	25	100.0%	357.1%	23
北村山	77	511	142.6%	108.0%	495
村山地域	362	2,361	143.1%	105.4%	2,009
新庄市	8	87	18.2%	58.0%	83
金山町	2	3	-	0.0%	3
最上町	2	13	50.0%	36.1%	11
舟形町	1	6	-	200.0%	6
真室川町	1	12	100.0%	70.6%	12

市町村	着工数	累計	前年	累計比	木造累計
大蔵村	1	3	-	150.0%	3
鮭川村	1	9	100.0%	300.0%	9
戸沢村	0	4	0.0%	133.3%	3
最上地域	16	137	31.4%	64.0%	130
米沢市	64	419	213.3%	141.6%	273
南陽市	15	154	214.3%	126.2%	152
高島町	6	46	120.0%	55.4%	45
川西町	2	24	40.0%	58.5%	23
東南置賜	87	643	185.1%	118.6%	493
長井市	11	74	78.6%	94.9%	71
小国町	0	8	0.0%	100.0%	8
白鷹町	0	24	0.0%	80.0%	23
飯豊町	0	8	0.0%	72.7%	8
西置賜	11	114	61.1%	89.8%	110
置賜地域	98	757	150.8%	113.2%	603
鶴岡市	42	371	46.7%	85.3%	342
三川町	0	14	0.0%	46.7%	13
庄内町	0	35	0.0%	63.6%	34
田川	42	420	41.6%	80.8%	389
酒田市	60	375	193.5%	95.9%	344
遊佐町	3	16	-	145.5%	13
飽海	63	391	203.2%	97.3%	357
庄内地域	105	811	79.5%	88.0%	746

注:累計は平成 29 年 1 月~

